

11月のしほけんだより

太陽の子保育園 2023年11月

公園の木々も色づき、落葉樹の葉っぱも、1枚1枚と落ち、秋の深まりを感じます。子どもにとっての色とりどりの葉っぱは、絶好のお料理の材料、お友達とのやり取りがさらに楽しい時間になります。日中の暖かい日差しを浴び想像が広がる季節ですが、朝晩の冷え込みも厳しくなります。体調に気を付け過ごしましょう。

心配なインフルエンザ脳症

インフルエンザの合併症で特に気をつけたいのがインフルエンザ脳症。特に0、1、2歳児は発症しやすく、後遺症が残ったり、重症化すると命を落としたりすることもあります。万が一、下のような症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください。

こんな症状は脳症かも？

- けいれんが5分以上続く
- けいれんを繰り返す
- 呼びかけても反応しない、ぼーっとしている、目がうつろである
- ずっと寝続けている



子どもの皮膚のはなし

みずみずしく見える0、1、2歳児の肌ですが、実は大人よりも表面を覆っている表皮がずっと薄いので、乾燥しやすいのです。また、皮脂の分泌量も少ないため、バリア機能も低く、汚れや汗などの刺激ですぐに荒れたり、かぶれたりすることも。季節の変わり目は乾燥しやすいので、肌に合った保湿クリームなどをこまめに塗って、水分や脂分を補いましょう。



甘えることって、とっても大事

アタッチメントを知っていますか？

抱っこされたり、なでられたりすると、赤ちゃんや子どもの脳内にはオキシトシンなどの幸せホルモンが湧き立ちます。その「とても心地よい状態」のときに、いつも見聞きする「やさしい声」や「笑顔」が結びついて、アタッチメント（愛着関係）が作られます。

子どもはその関係をベースに、外の世界の探索を始めます。赤ちゃんの時期を卒業しても、子どもが不安そうなときは、いつでもぎゅっと抱きしめてあげてください。

愛着関係があるから、少し離れても大丈夫



おもちゃの誤飲、窒息に注意

～歯固めジュエリーなど 安全第一で選んで～

歯が生え始めた幼児向けに小さなパーツを繋ぎ合わせた「歯固めジュエリー」が、人気を集めているが、誤ってパーツを飲み込んで窒息する危険性もあります。

2018年度の厚生労働省の報告によると、子どもの誤飲事故は年間626件発生。救急搬送され、吐き出させたケースもあるが、摘出手術になったり、命を落としたりしたケースもあります。

日本小児呼吸器学会の報告では、毎年50人近くの子どもの食べ物等による窒息で死亡しています。

歯固めジュエリーや携帯電話のストラップのように、紐でパーツをつないだものは、ばらばらになった場合のリスクも考えておく必要があります。



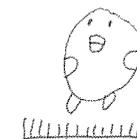
子どもが喉に物を詰まらせると、5分…呼吸停止 15分…脳死に至るとされ、救急車を呼んでも間に合わない可能性があります。

万一に備え応急処置を知っておくといざというときに役立ちます。

2021年6月7日 神戸新聞抜粋

STマーク

誤飲事故を防ぐには「STマーク」のついたおもちゃを選ぶことも一つの方法です。STマークは日本玩具協会がおもちゃの安全基準適合検査に合格したおもちゃに与えるもので、事故が起きた際には保証制度もあります。



窒息の応急処置

のどに物が詰まって、声が出せない

119 番通報

意識はありますか？

ある

ない

*せき込んだり、声を出せるときは行いません。

意識がなければ心肺蘇生

1歳未満の乳児

胸部突き上げ法

背部叩打法

数回ずつ交互に行いましょう



片手で体を支え、手の平で後頭部をしっかりと支えます。心肺蘇生法の胸部圧迫と同じやりかたで圧迫しましょう

片手で体を支え、手の平であごをしっかりと支えます。もう一方の手の平の付け根で背中をしっかりと叩きましょう

1歳以上の幼児

腹部突き上げ法（ハイムリック法）

背後から両腕を回し、子どものみぞおちの下で片方の手を握り拳にします。その手で腹部を上方向へ圧迫しましょう。



異物が取れるか、救急隊と交替するまで続けましょう